

どのようにして私はヴェールをするようになったか

:

明:

タリバンに拿捕され、アフガニスタンで牢生活を送ったイギリス人女性が、ヴェールについて、そしてイスラムにおける女性についての状況を、彼女の視点から語ります。

目: [事代における女性](#)

より: イヴォン リドリ (ワシントンポスト)

日 05 Jul 2010

集日 05 Jul 2010



私はタリバンに捕まるまで、ヴェールを被った女性というのは物静かで、抑されている存在だと印象を常々持っていました。2001年9月、米国同時テロからわずか15日、私はアフガニスタンから足元までをすっぽり覆う青い???

の身なりでアフガニスタンに潜入し、タリバンの体制を新体制で暴こうとしたのです。しかし私は抑えられてしまい、逮捕され10日の抑留を受けました。私は刑官へ唾を吐き、罵りました。彼らは私を“いい”女性と呼びましたが、私がクルアーンを読み、イスラムを勉強すると

いう束をすると解放してくれました（正直言うと私の解放をより喜んだのは彼らなのか私自身なのか、どちらかよく分かりませんでした）。ロンドンに在り、私はイスラームを勉めるという束を果たしました。私は自分の身にとても苦しみました。私はクルアーンとは、どのように自分の妻を虐待すべきか、または娘を抑えるべきかが示されたものだと予想していましたが、逆に女性の解放を促す章句を記したのです。抑留された2年半に私はイスラームへ改宗し、そのことによって友人や家族から嫌悪、失望、励ましなどの様々な反響を引き起こしました。

今、ここ英国で、元外務大臣ジャック・ストロウがムスリムの????-

目だけをあらわにするのヴェール-

について、それが合への障壁であり、迎えることは出来ないと述べ、トニー・ブレア首相、作家サルマン・ルシュディ、さらにはイタリアのロマーノ・プロディ首相までもが彼をしようとする起になっているのを目にしてうんざりし、狼狽しています。私はヴェールのに立ったことのある者として、イスラーム世界における女性の抑圧をく西洋の男性政治家やジャーナリストの殆どは、彼らが一体何のことをしているのかさっぱり分かっていないと断言出来ます。彼らはヴェール、若年婚、女性割礼、名誉殺人、制婚にして延々と、それら全てをイスラームの責任として不正に押し付けようとしているのです。彼らの傲慢さはその知さを上回っています。これらの文化的、宗教的は、一切イスラームとは異なるのです。クルアーンを慎重に読み解けば、西洋のフェミニストたちが1970年代に求めていたほぼ全てのことは、既にムスリム女性たちへ1,400年以上も前に提供されていたことが分かります。イスラームにおける女性は、精神性、知性、知性にしては男性と同等であるとみなされており、出産や育児といった祝福を授けられているため、重宝される存在なのです。イスラームは女性にして多くを提供しているにもかかわらず、なぜ西洋人男性はムスリム女性の服装にする着心を示すのでしょうか？英国政府の大臣であるゴドン・ブラウンやジョン・リドでさえ、????

を蔑する言をしています。彼ら自身、スカートを履くことを有するスコットランド系であるというのに。

私がイスラームに改宗してスカートをまとった、その反響は非常に大きなものでした。私はただ、自分の毛を覆っただけなのです。しかしその瞬間、私は二等市民に格下げされてし

まいりました。イスラモフォビア（イスラ ム恐怖症）の偏屈者が何かを言うてくるであろうことは予期していましたが、赤の他人からこんなにも堂々とした 意を示されることは想定外でした。ある日の夜、“空”のランプが点灯するタクシ が私のすぐ を通りぎたり*

、また のタクシ は白人の客を私の目の前で降ろした 、私が 越しに しかけようとする、ジロリと私を てサッと走り去ったりしました。またあるドライバ は、“部座席に爆を置いて行くんじゃないぞ”などと言い放ち、更に“おい、ビンラディンはどこなんだ？”と いて来たりもしました。ムスリム女性が 虚な服装をするのは宗教的 ですが、???????????????? を さない???の着用を好み、????

を するのはごく少数派です。それは 人的な意思表示なのです。私の服装は、私がムスリムであり、私が敬意をもって されることに期待していることを示します。それはウォル街の 行家の重役にとって、ビジネスス ツの が真 さの表れであるのと同じようなものです。そして特に私のような信仰に入った改宗者にとっては、女性に して不 当ないやらしい目つきで迫って来る男性たちの 度は堪え いものなのです。

私は きにわたり西洋的なフェミニストでしたが、ムスリムのフェミニストたちは世俗主 の反 力よりも更に 激であることを知るに至りました。私たちはけばけばしい美人コンテスト出 者たちが大嫌いです。2003年のミス ア ス大会では水着姿のミス アフガニスタン、ヴィダ サマザイの登 に し、それを 判 たちが女性の解放における大きな一 であると大 迎したときには笑いをこらえることが出来ませんでした。彼らはサマザイに して“女性の地位向上における 利の代表者”として、特 に表彰した程でした。一部の若いムスリム フェミニストたちはアルコールのがぶ み、性的淫 、ドラッグの使用などに する西洋的 の否定として????と????

を政治的シンボルと なしています。女性のスカ トがいかにか短いかや、 胸手 による胸の大きさによって判断されること、あるいは性格と知性に基づいた判断のどちらがより解放的でしょうか？ イスラ ムでは信心深さが最高の特性であるとされます。美、富、力、 威、性 などではありません。

イタリアのプロディ首相が先 のディベ トで????

の着用は社会 を“より困 なものにする”ため、そのようなものを着用しないことは“

一般的常識”だと宣言した、私は叫ぶべきか笑うべきか分かりませんでした。そんなことはナンセンスだからです。もしそうなのであれば、なぜ携帯、固定、Eメール、テキストメッセージやファクスが日常的に使用されているのでしょうか？提示者の言えないからと言って、ラジオの電源を切る人がどこにいますでしょうか？イスラムの元で、私は敬意を示されます。それは未婚か既婚かを問わず、私に教育を受ける権利、知を求めようがあることを教えます。イスラムの文脈においては、女性が男性のために洗濯や掃除、料理をしなければならないとはどこにもありません。ムスリム男性がその妻に暴力を振るっても良いというのに一般的に信じられていることにしても、それはイスラムに事実に反するものです。イスラムを批判する人々は通常、どこからかクルアンの章句やハディースを持ち出して来て、その文を引用して印用します。もしも男性が指先一本でも妻に暴力を振るるのであれば、彼女の身体にその痕を残してはならないのです。それはクルアンにしてみれば、“鹿者、妻に暴力を振るうてない”と言っているのです。女性への暴力と地位を再考しなければならないのは、何もムスリム男性に限ったことではありません。先の全国家庭内暴力ホットラインによれば、12ヶ月の期中、400万人ものアメリカ人女性がその夫か恋人による深刻な暴行を受けていることが判明しています。毎日、3人以上の女性が夫か恋人によって害されています。これは9/11以来、5,500人近くを上るのです。

暴力的な男性は特定の宗教や文化的カテゴリから来るものではありません。ホットラインによれば、世界中の女性の内、3人に1人は人生の中で暴力、性的虐待、または虐待を受けているのです。これは宗教、富、人種、文化に問わず起きる、世界的な現象なのです。しかし西洋では、それに抵抗する抗があるにもかかわらず、男性は未だに自分たちが女性よりも優れていると信じています。彼らは依然として、そこが便所、仕分け室または会議室であろうと、同じ仕事量にもかかわらず女性よりも高給を得ます。そして女性たちは依然として、外によって直接的な影と力を与える、性的な商品として捉えられています。また、敢えてイスラムが女性を抑えていると勘に主する人々にしても、パット・ロバートソンによる、力ある女性に代わっての点を念に入れてきたいと思います：彼によると、フェミニズムとは“夫から去り、子供たちを産み、魔を踏み、本主を破し、同性者になるよう女性をめる、社会主義的で、反家族的な政治活動なのである。”では今、何が文明的で何がそうでないかお答え下さい。

????????????????Islam Channel TV?????????“In the Hands of the Taliban: Her Extraordinary Story.”??

Footnotes:

1

彼の 言に しては次を参照下さい: (http://news.bbc.co.uk/2/hi/uk_news/politics/5410472.stm and http://news.bbc.co.uk/2/hi/uk_news/politics/5411954.stm)

*

者注: 米国の大都市 にはムスリムのタクシ 者が多い。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/482>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。